

「住み慣れたまちの地域福祉を考える地区懇談会パート4」の参加者数及びアンケート結果

平成23年12月14日～平成24年4月30日

(特に表示がない数値は、単位 人)

1 懇談会参加者数・アンケート回答数等

地区	開催日	参加者	回答	回収率
茅ヶ崎	4/19(木)	42	31	74%
南湖	開催せず			
海岸	2/25(土)	39	30	77%
鶴嶺東	12/17(土)	34	25	74%
鶴嶺西	3/3(土)	52	29	56%
湘南	2/25(土)	38	29	76%

地区	開催日	参加者	回答	回収率
湘北	開催せず			
松林	12/14(水)	30	24	80%
小和田	2/1(水)	48	32	67%
松浪	2/4(土)	77	55	71%
浜須賀	2/9(木)	42	35	83%
小出	2/16(木)	26	23	88%
合計		428	313	73%

\*湘北地区は、独自で「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」を定期的で開催しているため、平成23年度は開催せず。

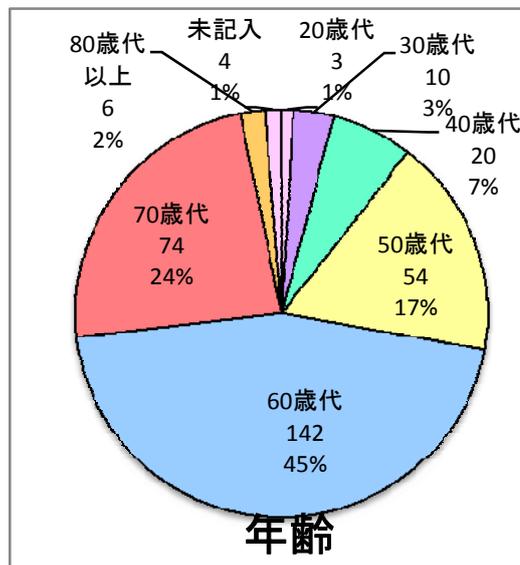
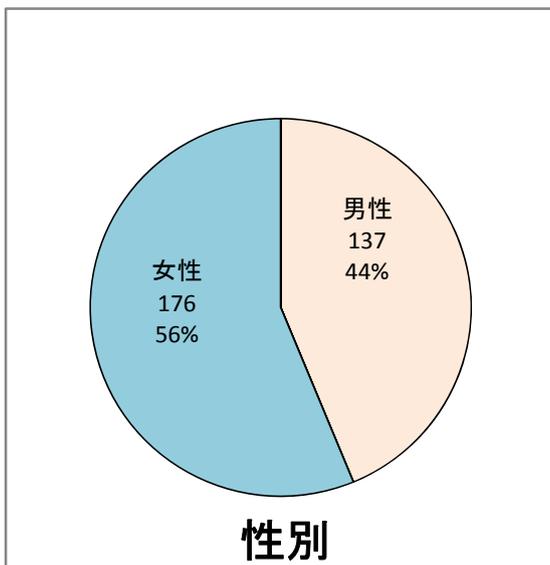
\*南湖地区は、平成23度は開催せず。

2 アンケート結果

(1) 性別・年齢 (問1・問2)

	男性	女性	未記入	計
茅ヶ崎	14	17		31
海岸	12	18		30
鶴嶺東	16	9		25
鶴嶺西	18	11		29
湘南	15	14		29
松林	11	13		24
小和田	14	18		32
松浪	20	35		55
浜須賀	8	27		35
小出	9	14		23
合計	137	176		313

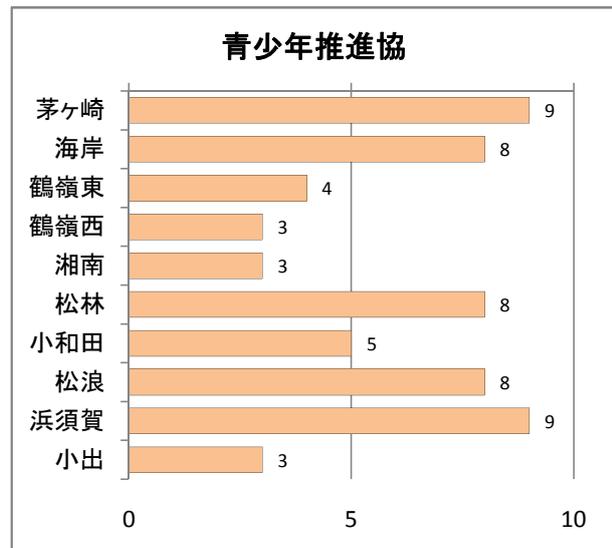
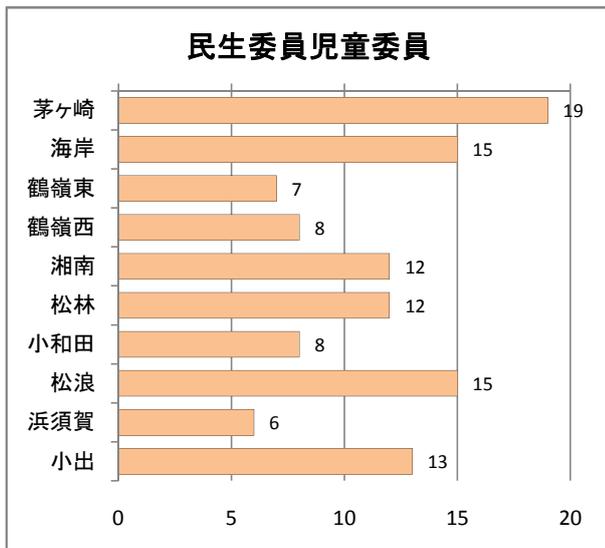
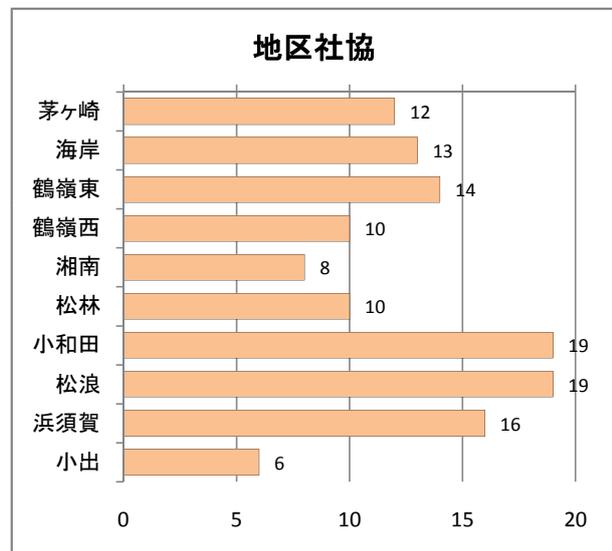
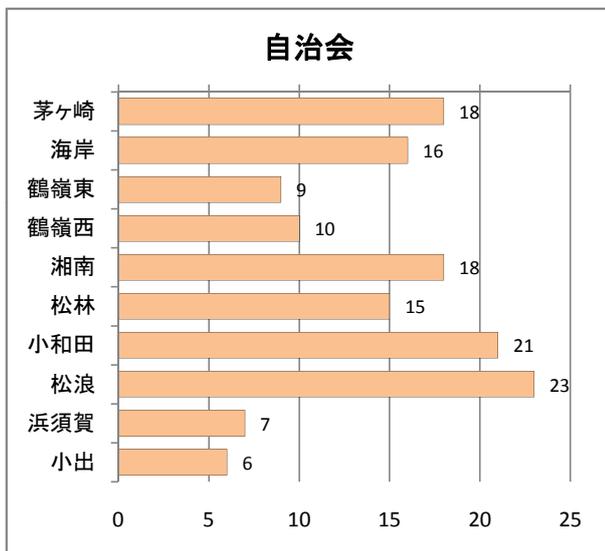
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未記入	計
		1		5	17	8			31
		1	2	3	14	5	4	1	30
				4	10	11			25
		5	2	7	9	6			29
		1	2	3	18	5			29
			1	5	13	5			24
			2	4	14	12			32
	2	2	6	14	20	7	2	2	55
			3	7	14	11			35
	1		2	2	13	4		1	23
	3	10	20	54	142	74	6	4	313

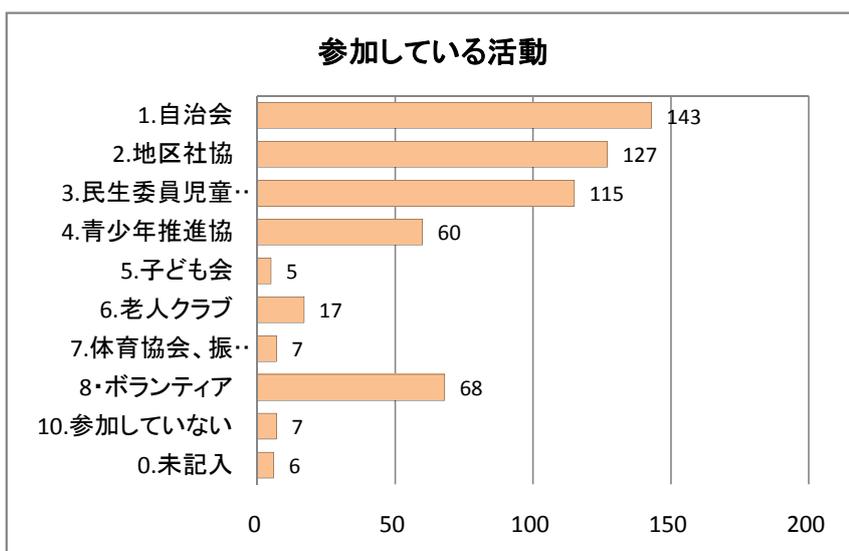
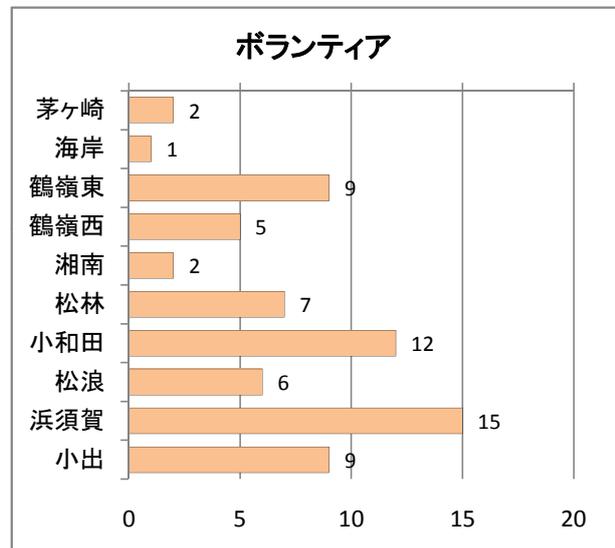
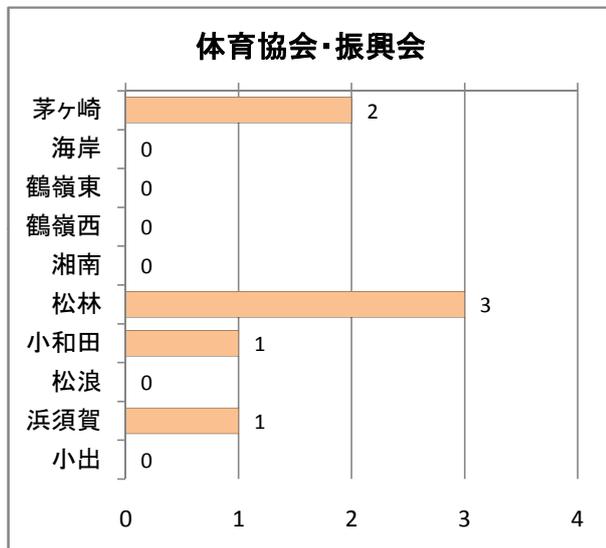
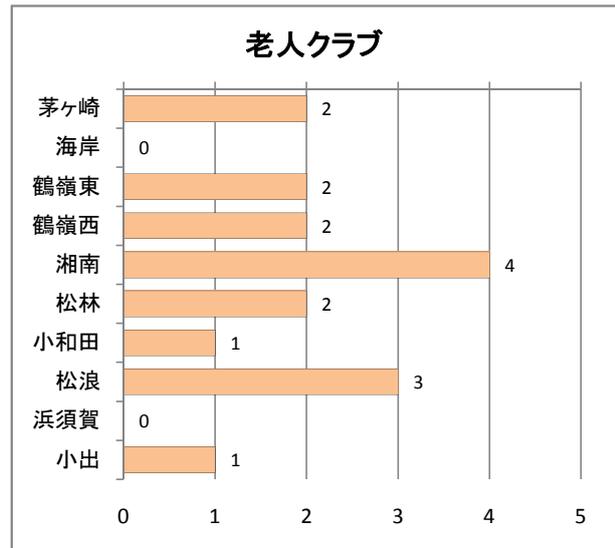
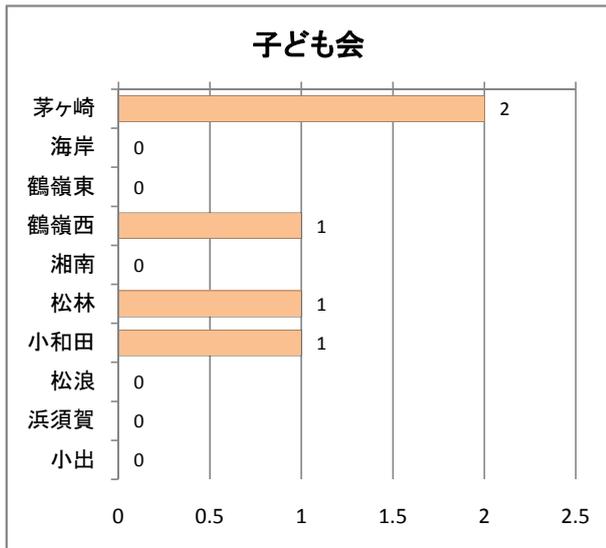


(2) 地域での参加活動（問3）

	自治会	地区社協	民生委員 児童委員	青少年 推進協	子ども 会	老人 クラブ	体育協会 ・振興会	ボラン ティア	その他	未参加	未記入
茅ヶ崎	18	12	19	9	2	2	2	2	4		
海岸	16	13	15	8				1	4		1
鶴嶺東	9	14	7	4		2		9	2		
鶴嶺西	10	10	8	3	1	2		5	8	1	
湘南	18	8	12	3		4		2	2		
松林	15	10	12	8	1	2	3	7	1		
小和田	21	19	8	5	1	1	1	12	2		1
松浪	23	19	15	8		3		6	13	6	3
浜須賀	7	16	6	9			1	15	3		1
小出	6	6	13	3		1		9	7		
合計	143	127	115	60	5	17	7	68	46	7	6

\*その他…婦人会、防災リーダー、環境指導員、サロン等

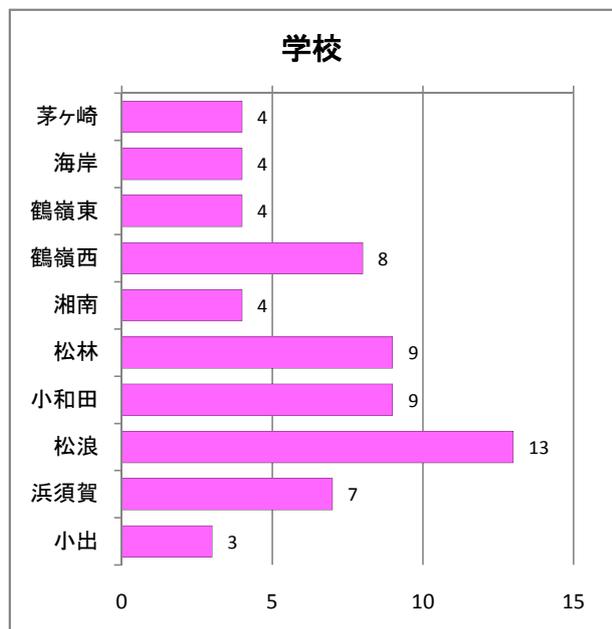
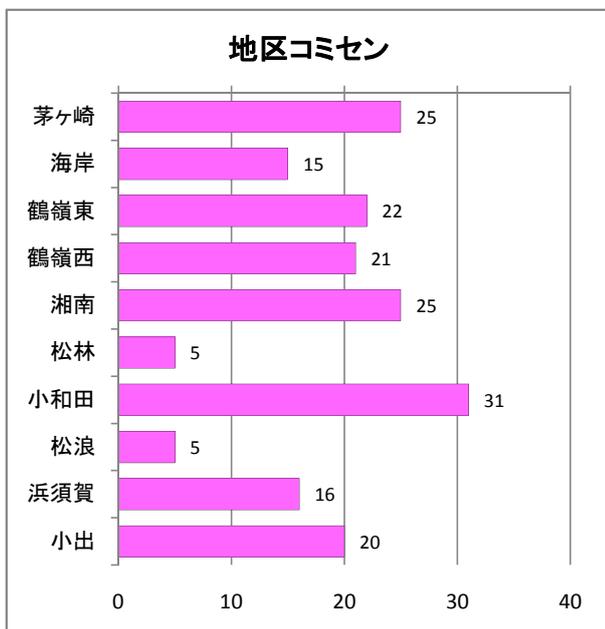
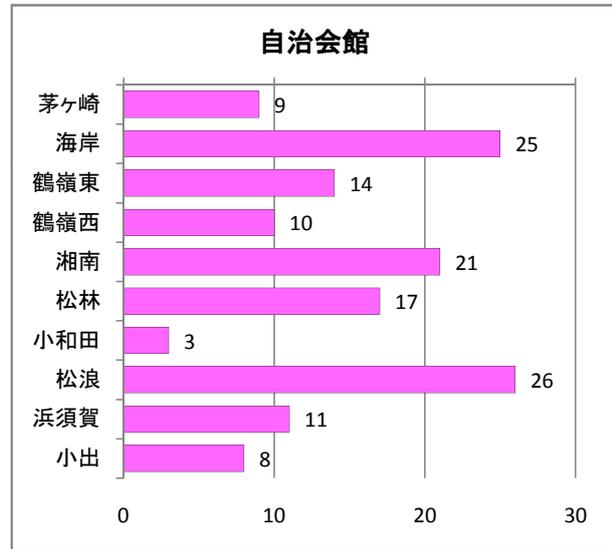
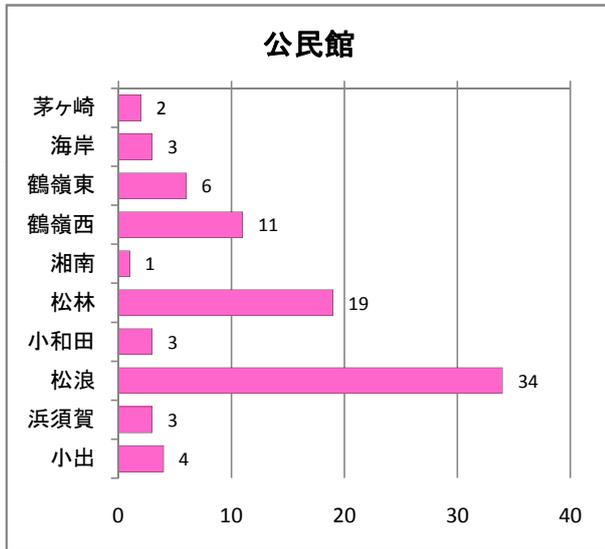




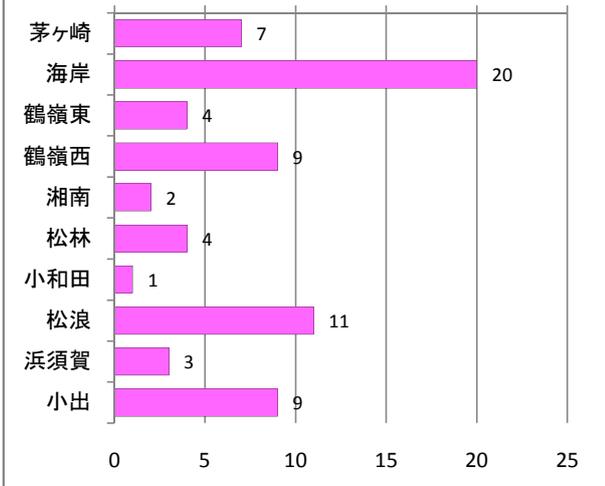
(3) 地域活動を行っている場所 (問4)

	公民館	自治会館	地区コミセン	学校	福祉施設	個人の自宅など	その他	未記入
茅ヶ崎	2	9	25	4	7	1	10	
海岸	3	25	15	4	20		2	1
鶴嶺東	6	14	22	4	4		3	1
鶴嶺西	11	10	21	8	9	2	2	
湘南	1	21	25	4	2	1	4	1
松林	19	17	5	9	4	2	1	
小和田	3	3	31	9	1	5	6	
松浪	34	26	5	13	11	1	12	5
浜須賀	3	11	16	7	3	2	7	4
小出	4	8	20	3	9	1	7	
合計	86	144	185	65	70	15	54	12

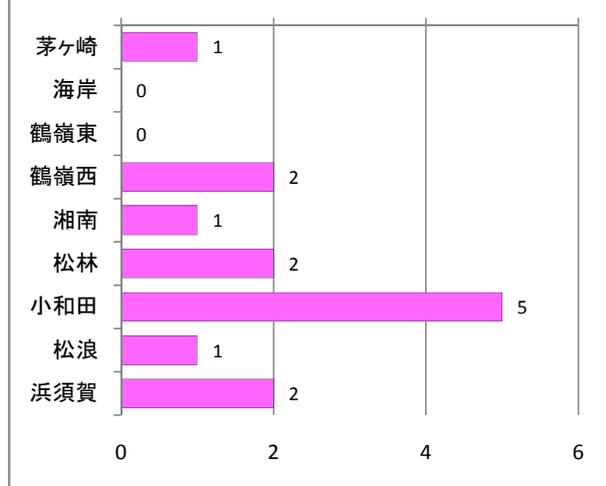
\*その他…団地・マンション・自治会集会室、地区VC、農協ビル等



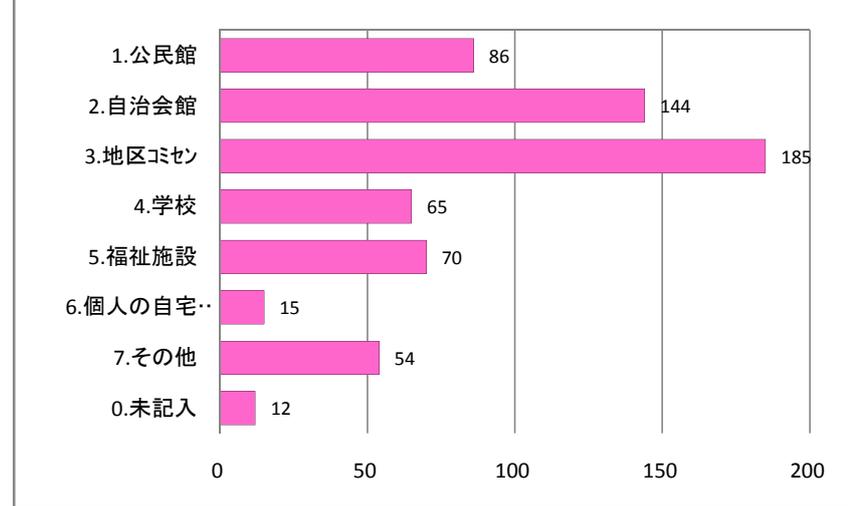
### 福祉施設



### 個人の自宅など



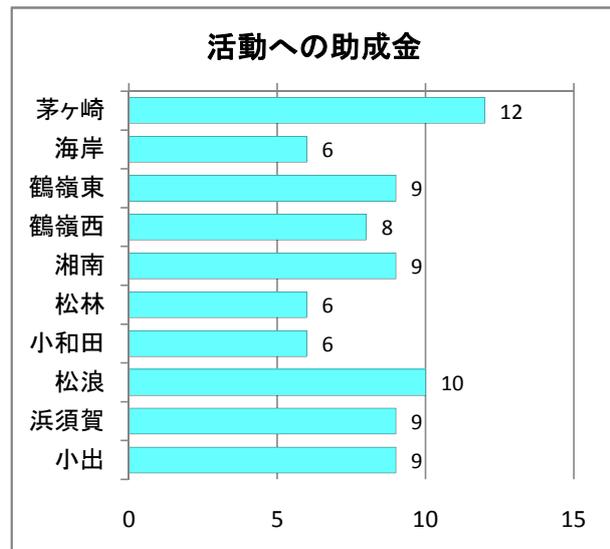
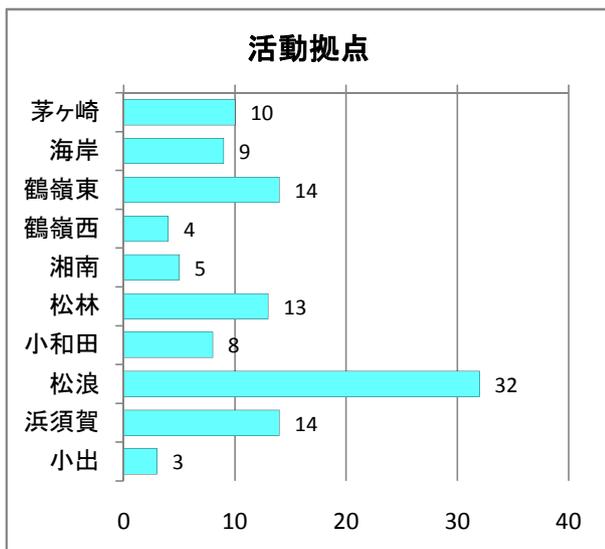
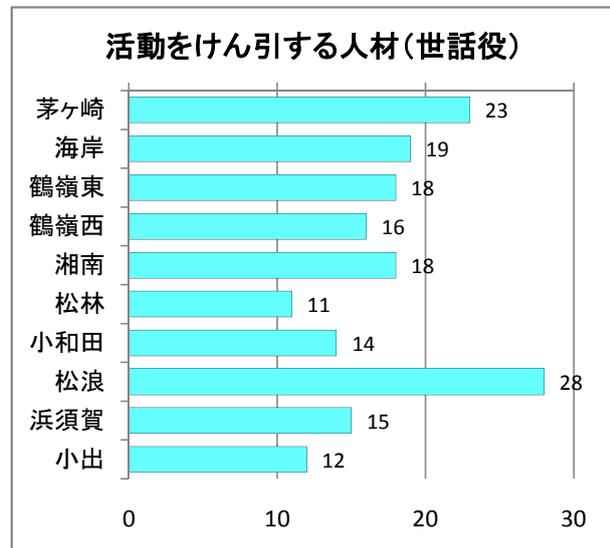
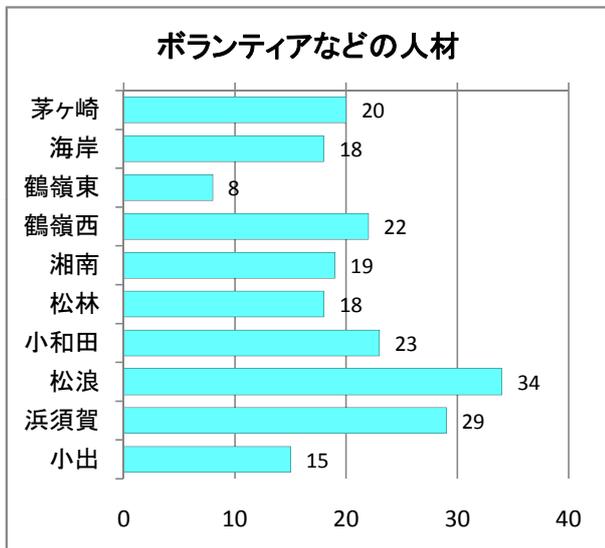
### 地域活動を行っている場所

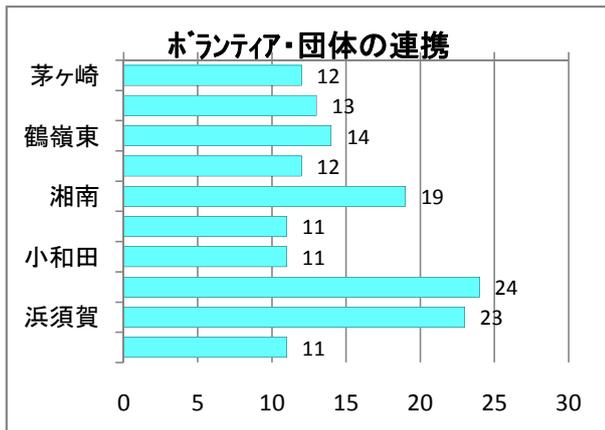


(4) 地域活動を活発化させるために必要なこと (問5)

	ボランティア などの人材	活動をけん引 する人材	活動拠点	活動への 助成金	ボランティア・ 団体の連携	その他	未記入
茅ヶ崎	20	23	10	12	12		
海岸	18	19	9	6	13	1	1
鶴嶺東	8	18	14	9	14		
鶴嶺西	22	16	4	8	12	2	
湘南	19	18	5	9	19	2	2
松林	18	11	13	6	11	2	
小和田	23	14	8	6	11	1	1
松浪	34	28	32	10	24	1	1
浜須賀	29	15	14	9	23	1	2
小出	15	12	3	9	11	1	1
合計	206	174	112	84	150	11	8

\*その他…地域の中での話し合い、情報共有、グループの若返り、自治会への参加促進 等

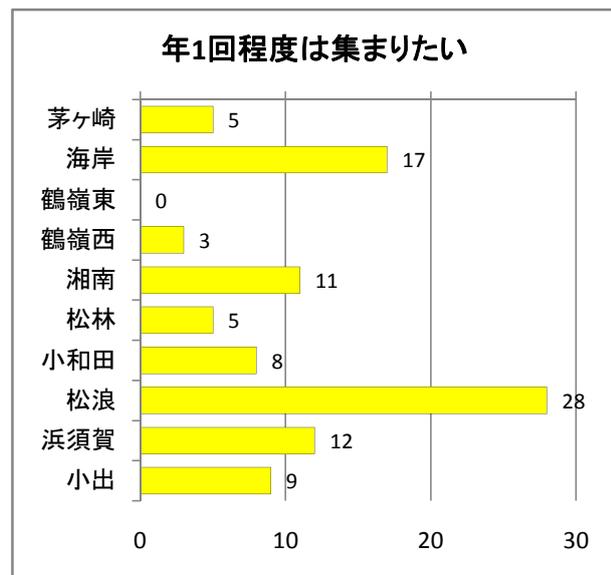
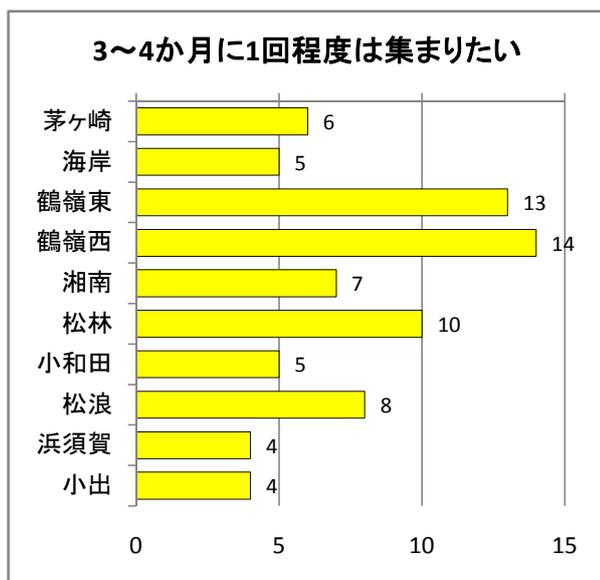


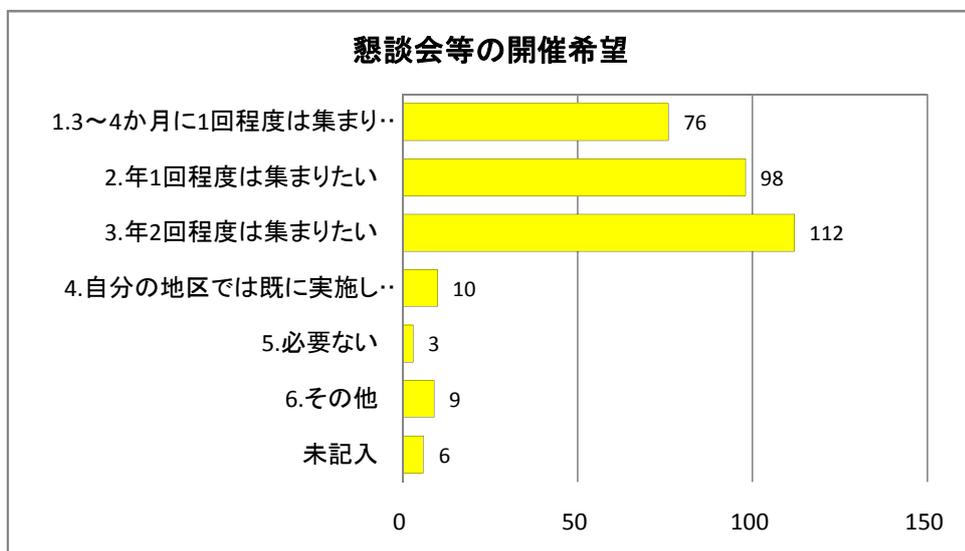
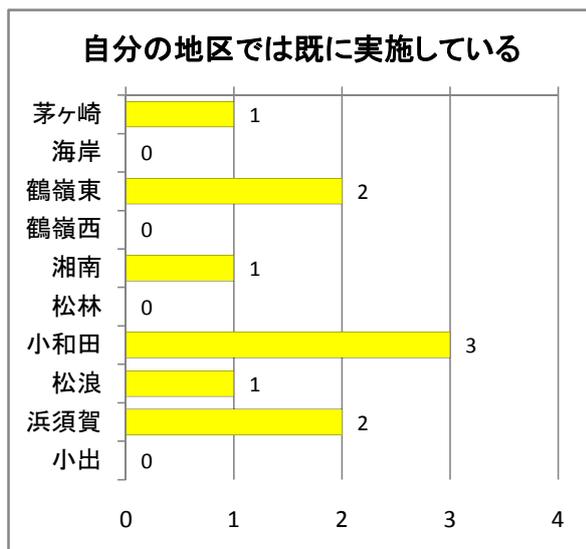
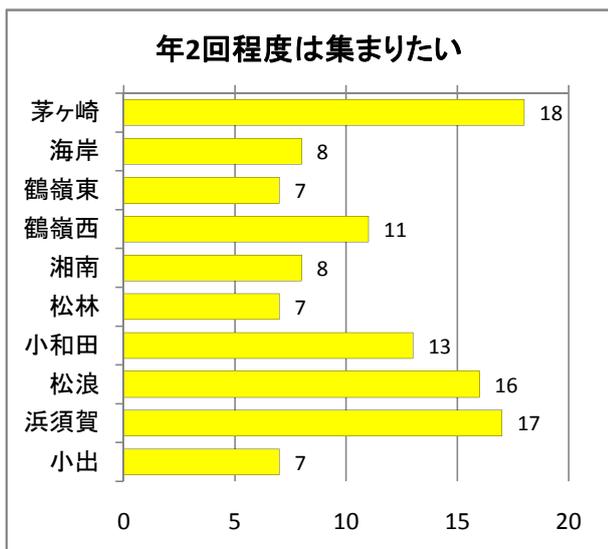


(5) 懇談会の開催希望 (問6)

	3~4か月に1回程度	年1回程度	年2回程度	既の実施済み	必要ない	その他	未記入
茅ヶ崎	6	5	18	1	1		
海岸	5	17	8				
鶴嶺東	13		7	2		3	
鶴嶺西	14	3	11			1	
湘南	7	11	8	1	1	1	
松林	10	5	7			1	1
小和田	5	8	13	3	1		2
松浪	8	28	16	1		1	2
浜須賀	4	12	17	2			
小出	4	9	7			2	1
合計	76	98	112	10	3	9	6

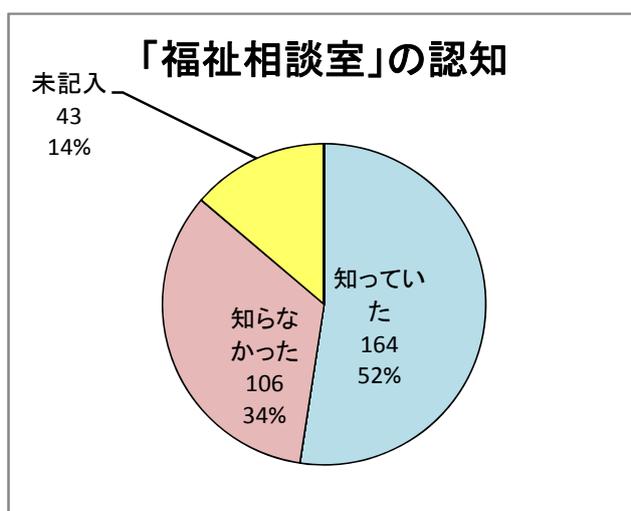
\*その他…地域をもっと狭くした方がいいのでは、多くの方の参加で皆で話し合える場作りを多く等





(6) 「福祉相談室」の認知 (問7)

	知っていた	知らなかった	未記入
茅ヶ崎	11	15	5
海岸	15	9	6
鶴嶺東	14	8	3
鶴嶺西	14	10	5
湘南	22	5	2
松林	10	11	3
小和田	14	13	5
松浪	28	18	9
浜須賀	21	10	4
小出	15	7	1
合計	164	106	43



### 3 アンケート自由意見(一部要約)

地区	自由意見
茅ヶ崎地区	<p><b>&lt;4月19日(木)開催&gt;</b>  <b>【地区懇談会について】</b>  <input type="radio"/> 地域福祉とは…  <input type="radio"/> 年に何回か行った方が良いと思います。  <input type="radio"/> 利用の手引の中に、「何か困ったことがあったらお気軽に訪ねてください」というメッセージがあったらと思います。今回出た課題についての話し合いもしくは、回答をいただく会を持っていただきたいと思います。  <input type="radio"/> 老人福祉(病院)について。→特に茅ヶ崎市の状況は?</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b>  <input type="radio"/> わがままを許し合える地域づくりに努める  <input type="radio"/> ボランティアセンターちがさきのPRを十分に何回も行い、利用していただけるとよいと思います。サポーターは学生等若者の参加もあった方がよいと思います。  <input type="radio"/> 老人福祉(病院)について。→特に茅ヶ崎市の状況は?  <input type="radio"/> 今回は出席でき、よいボランティアの話ができ、聞くことができ、とても良かったと思っています。宣伝(ボラセン)しっかりとしたいものですね。  <input type="radio"/> 福祉についてボランティアに頼るだけでは高齢化社会へのこれからの対応は困難に思う。ボランティアに参加してもらえる方々の多くは、高齢者であり、生活余裕を考えれば無理ないことで、若い人の力を得られる方法を考えなければならないと思う。  また、福祉を受ける側にも地域に積極的に参加する姿勢を求める。</p>
海岸地区	<p><b>&lt;2月25日(土)開催&gt;</b>  <b>【地区懇談会について】</b>  <input type="radio"/> 今日の集まりは大変話が盛り上がり良かったです。「声かけ」の大切さをお互い再認識いたしました。  <input type="radio"/> &lt;ボラセンがつなぐ地域の輪&gt;のテーマは、結果としての題名であって(希望的テーマ)。地域福祉のありかたの問題を探るテーマを揚げた方が討論しやすいのではないか。(ボラセンを知らない参加者があったので)  <input type="radio"/> グループ別の意見を出して貰うやり方(今回のやり方)を今後もお願いしたいと思います。色々な考え方が分かって良かったと思います。  <input type="radio"/> 開設後の日時が浅いので計画推進に対する意見、感想も出にくかった。3~4ヶ月に1回位の単位で勉強会、研修会等を開催しては?  <input type="radio"/> 災害時の対応</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b>  <input type="radio"/> お年の方は、いちいち説明するのが大変なので、ボランティア等は同じ方が伺うのが望ましい。  <input type="radio"/> とても勉強になりました。</p>

鶴 嶺 東 地 区	<p><b>&lt;12月17日(土)開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○現在、社会の中心になっている世代と、その次の時代を担う世代を巻き込んだ勉強会、研修会を開催出来ないか？(土日でもかまわない)</li> <li>○地域福祉を考える手法には 品質管理から始められた手法は全くそぐわない</li> <li>○すでに当地区は独自に活動する方向が見えてきたので定期的に研修会を開催することになる。今後は、全体でやるのかグループ別の代表者を決めてやるか検討する。</li> <li>○今回、はじめての参加で大きなテーマであり結論を出すには時間が必要であると思いました。</li> <li>○グループごとでの話し合い、まとめ、発表を聞くことで とてもいろいろな問題点、解決案を学ばせていただきました。当たり前だと思っていた日々の生活がそうでない人も多いとのこと 驚きました。 正しい必要不可欠な情報発信が大切だと思いました。 挨拶運動他 “絆”を意識したこれからの取り組みに期待したいです。</li> <li>○地域活動をする人々が集まったの会合なので出てくるテーマはどれも当然しなくてはならないテーマばかりである。結果として数年同じ「地域福祉」で同じ結論だけに終始する恐れがある。ある程度数名でテーマを絞り、そのテーマにのっとなって具体策をつくらないとこれ以上進まない。</li> <li>○テーマの中が広すぎるので、次からはテーマを小さく1, 2点にしぼり、各グループの意見を出しやすくしてほしい。たとえば、東南海に震災があった時にどうしたら良いのか等</li> <li>○会議のまとめ方があまり良くない。数年掛けて取り組んできたテーマ、ぼちぼち行動に移すまとめが必要。</li> <li>○全部素晴らしいテーマです。これが実行出来れば楽しい世の中に成るでしょう。</li> </ul> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○役職、年齢にこだわらない フラットでオープンな活動をしていけるような環境作りが必要。</li> <li>○少しでも進めばよい。良いことは、今日も今日も同じように出来たそれで良い 「永続的、key point」</li> <li>○鶴嶺東地区の「プロジェクトチーム」を編成し、活動していく全体を集めるのは困難であるため。</li> <li>○社協が中心になり推進すべきであると思います。</li> <li>○関係団体(社協、民児協、自治会連合会等)が相互に協力しあって、地域福祉の推進にあたる際に団体間で余計な調整が生じないように何か方策はないかと思う。</li> <li>○公民館やコミセン等は、趣味の会や各自治会等で使われていますが、そこで働く人の(利用者へのサービス)の気持ちが欠けている場合があります。利用者さんへのサービス業だと思って欲しいです。</li> <li>○早く地域の人とその地域の合った集まり場所を作っていきたい。</li> </ul>
鶴 嶺 西 地 区	<p><b>&lt;3月3日(土)開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中学生のすこやかな育ちは、住民の皆の願いだと思います。門戸を開くして下さい。行政の悪い所が社協にもあるんですね。情報公開のイミでも限られた人々の限られた情報にならないように!</li> <li>○高齢者の活性化について 地域内で話し合う機会があればよいかと思われます。</li> <li>○今回、児童一生徒の支援をメインテーマにいただきありがとうございました。児童福祉</li> </ul>

	<p>については常に地域全体で考えて欲しいと思います。家庭状況の悪化はかなり厳しく、予想以上だと思えます。</p> <p>○本日のテーマのように、子どもたちを支えるためのお話し合いをさせていただきたいです（小中学生）</p> <p>○地域活動団体の参加を広く求めたい。スポーツクラブ等。</p> <p>○良い会でした。掘り下げてやりたい。</p> <p>○討議時間の確保</p> <p>○地域の困り事等、その都度テーマを取り上げて話し合いの場をもてたら</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <p>○まず肩書きのない地域住民がこの様な会に気軽に参加できるような会の持ち方が必要ではないでしょうか？あらかじめ選考された人にもみ場が開かれている、選考基準はどの様にして決めたのですか？本日のメンバーの顔ぶれは地域のいつものメンバーが半数でこの4、5年間何も進められずに今回のテーマに関心さえ持たずに過ごしてしまったように思えます。もちろん熱心に力を注いでくれる人もたくさんおります。地域福祉は、一住民、一人一人で成り立つものです。皆への呼びかけ、意識啓発の方法を考え、皆で力を合わせて住み良い地域、安心して暮らせる場、ゆったりゆとりを持って生活できる場所にしていけるよう一住民として関わっていきたくて考えています。</p> <p>○地域一学校間の話し合いの機会をより多く持つようにして欲しいと思います。又、それに関連して地域と学校が協力して取り組めるものを作って行ければよいと思います。</p> <p>○・問題行動←大人、社会から見て、正しくないと思われる行動  ・行動障害←社会や周囲に適応できない事による本人からの訴え、アピール支える側も視点を変えてみる必要があるのではないかと思います。支えるためには相手が何を考え求めているか知る事は大切だと思います。次回は是非、対象としている中学生達にも出席、発言をお願いしたいです（難しいとは思いますが）</p> <p>○地域福祉の輪を一步一步拡大することが目的に到達の道です。みんなで（各団体横の連絡を取りながら）輪を広げましょう。</p> <p>○子どもたちの問題を考えると、子どもより親の方が再教育の必要があると思います。今後、研修会、勉強会等を考えていただきたい。保護者がかわれば子どもたちも変わると思っています。</p> <p>○報告会になってしまいがちなので、具体的に話が進んで行けるためにはもう数回増やしていきたいのかなと思います。</p>
<p><b>湘南地区</b></p>	<p><b>&lt;2月25日（土）開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <p>○老々介護の手助け-ロボット展示、専門家の指導（要介護者を預かる手段を考えないと。保育室を作って若い母親の講習会を実施したように）</p> <p>○若い年代の人・青少年等の人達を集めた地区懇談会の開催が必要と思います。（年1回位でも良い）</p> <p>○湘南地区は日常いろんな活動で各団体が協力してやっているのだからたまって懇談会をやる必要を感じない。</p> <p>○別の団体、若い方にお声をかけていただいて出席をお願いできれば違った意見があるんじゃないかと思われそうです。</p> <p>○2月、3月は行事が重なる事が多い。分散した行事開催が出来るようなスケジュール調整をして欲しい。</p>

	<p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お節介ものが多いと言われ、きらわれても「向こう三軒両隣」の思想の復活。</li> <li>○中学生等のボランティア参加（文教大生）</li> <li>○隣り近所の付き合いが大事だと思うので、そういう場になって欲しいです。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">松 林 地 区</p>	<p><b>&lt;12月14日（水）開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○民生委員、社協の役員、自治会の役員ばかりあつまっているの、今日集まった人は皆、福祉に感心のある人ばかりなので、ちょっとつまらなかった。次回の時はもっと広く皆に知らせて出席していただいた方が良くと思う（例えば各自治会から何人とか お役についていない人にも出席して関心を持って欲しいので）</li> <li>○今回のテーマは今年3月11日の地震が起きたことで、災害時の支援についてみんなが共有するテーマだったと思います。自分の地区での話し合いに参考になる意見が沢山あり有意義でした。</li> <li>○特にありませんが やはり夜等ですと参加しやすいです</li> <li>○年3～4回 今後継続して、実施したい</li> <li>○何か分からない状況で出席しました。次回はよく考えながら参加したいと思います。</li> <li>○事前にテーマを予告して欲しい。そうすれば、具体的な検討ができるはず。</li> <li>○参加メンバーを広げたらどうでしょうか。地域の問題なので自治会、民生等はずっと関わっていると思います。自治会の班長さん等も参加声のかけたらいいでしょうか</li> <li>○開催は年に3～4回が良い。夜間の方が集まりやすい。</li> </ul> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○もっと具体的に例を出したり話を進めて欲しい(例えば避難所の設営の仕方など)。強制的に自治会に入るようにしたら良いのではないかと思います。子ども会も強制的に入る様な仕組みにしたらいいのではないですか？</li> <li>○地域のことをよく知っておくことの大切さを、認識をもつことが大事だと思います。声かけの大切さも必要、民生委員としての役割を深く考えることが大事だと認識しました。</li> <li>○有意義な会だと思います。年に何度か開いて欲しい。自治会の評議委員さんにも参加して欲しいと思いました。この様な会を開催する事によって意識が生まれると思います。</li> <li>○地道な活動を途切れなく行うことが大切だと思います。</li> <li>○自身の勉強不足ですが「福祉相談室」のスタートも認識しておりませんでした。今後、更に重要な使命を負う部署ですので一層のアピールを持って有効活動して頂ければと思います。</li> <li>○個人の意識がもっともっと高まる必要があると思いますがとにかく他人と接触することを良しとしない状況がたくさんある世の中なので難しいかもしれませんね。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">小 和 田 地 区</p>	<p><b>&lt;2月1日（水）開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地区懇談会への参加は初めてでした。今回は地区社協登録ボランティア対象の会だという風に認識しましたが、実際ボランティアで参加した人は少なく何らかの役割もっている方々が半分以上でしたね。もっと一般の人対象にこの様な会を開催するのが望ましいと思います。広く一般の人が認識することで初めて地域での支え合いが実現できると思うからです。</li> <li>○高齢者の中では、話し相手が欲しい方が多くいらっしゃいます。「みんなのこわだ」「民生委員制度」等話を話して差し上げても、自分からお願いする勇気が無い等、等。良く話を聴いてあげたら、安心されたり感謝されホットされて「生きて行かれる」とおっしゃる方数名いま</li> </ul>

した

- 具体的なテーマにより、意見を交わすようにしたい。
- 今回の寸劇は、敬老福祉の方達に見て頂いたらと思います。
- 今回の寸劇はとても良かったと思います。本日参加者の方々はそれなりの知識、認識をお持ちの方だと思われるので、もっと地域の一般の方々に何らかの方法で知って頂く方法があればなお効果的と思いました。
- 福祉に関する仕組み、手続き等がかなり複雑に思えるので、本日の寸劇の様な形で一般の方々にも理解してもらう必要があると思う。
- 参加者の意見交換ができるような時間を多くして欲しい。パネルディスカッションに自治会も入って欲しい。自治会の役割→あるべき姿を話し合えるようにして欲しい。
- 寸劇は大変おもしろく参考になりました（ご苦労様でした）
- 地区VC、社協、ボランティアセンター等で活動しているの問題点、阻害要因等も報告して貰いたいです。（相互理解と対応に役立つと思います）
- 小和田地区のデータを配布して説明した方が良かったのではないかな。
- 新しい地域コミュニティ制度が出来ますが、その制度との関連を整理された会合ができないものか
- 自治会の評議委員・役員として出席したが地区の民生委員の参加を希望しているがなかなか出席しないので、地区の状況が掴めないで出席をお願いしたい。

#### 【地域福祉の推進について】

- 「住人－地区社協等関連団体＝行政等」住人から地区社協へのつながりが細いです。これを何とかしたいですね。子どもたち対象の啓蒙はいかがですか？
- 本日の意見交換でも話しましたが、民生委員、みんなのこわだ広範囲に目を向ける必要を感じました。地域の連携の重要性をもっと意識して欲しい。今回の懇談会は大変よかれと思いました。
- 地域福祉は顔が見えるところで活動することが望ましいが、反面難しさもある。従って、小学校地域ぐらいのところで意見を交わすことも必要である。
- 開催場所は、遠くからは無理ですので、もっと範囲を細かくして欲しい。
- 民生委員さん、班長さんの役割等について改めてその役割の大きさを感じました。一地域の人間として、この地で年を重ねることについてとても心強く感じました。寸劇わかりやすくとても良かった。
- 一般の人に色々相談することが出来るところがある事を知らせることが出来る工夫が必要。
- 小和田地区は高齢者数・率は低い福祉活動を牽引する人材（世話役）が高齢化していると思う。出来るだけ早い時期に次の世代に引き継ぐように若い世代に世話役を繋いで欲しい。老々介護に成らないよう若い世代に早い時期にバトンを渡して欲しいです。
- こども、親一人の家庭について、一人暮らしの人の家庭などには 年に2、3回くらい（2、3ヶ月に一度でも…）の家庭訪問があっても良いのではないのでしょうか？支援を受けてからの進行具合、生活の状態等を時折見守って欲しい！見まわり他を！したらいかがでしょうか？生活状況を確認など…本人のほうからこないからではなくってこちらの方からも見まわりをしてはいかがでしょう？
- 多くの人に知って頂きたいと思います。

**<2月4日(土)開催> (ふれあいネットワーク交流会)****【地区懇談会について】**

- 高齢部門分科会に参加させて頂きました。短い時間の中で色々な意見が聞かれ大変勉強になりありがとうございました。自由な意見が出せる雰囲気は良いかと思えます。テーマをしばって話し合う事が出来たらさらに充実した分科会になるのではないかと考えます。
- 今後、もう少し小さな単位で懇談会を行う必要が(1/2ヶ月ぐらい)あるのではと思いました。頻回に行うことで顔見知りを作り重ねることが重要と考えられました。
- 今回の災害の件は皆さんが知りとても良かったです。形は必要ですが近い方々がその時にまずは助け合えないといけないなと思いました。
- 佐野先生のお話はわかりやすくとても良かったです。今後の街づくりのあり方を考える機会となりました。
- 本日は、初めて参加させていただきました。本年1/5より松が丘にてディサービスを開所しました。日曜日は休日なので、地域の方々に開放したいと思えます。改めて、ご挨拶に伺いたいと思えます。開催方法、テーマについてはこれから考えて行きたいと思えますが、ご希望のテーマが有りましたら是非お声掛けしてください。
- 包括的なテーマより、具体的なテーマにしていいただければと思えます。
- 防災・福祉の連携

**【地域福祉の推進について】**

- やはり活動拠点作りは欠かせないことだと思えます。人材育成、顔の見える関係作り等への具体策を検討していくことが必要と思われれます。
- 自治会の方、民生委員の方、福祉従事者の方がほとんど参加されることがこのような立場では多いですが、今後その他の市民・地域の方々が参加できるような形、方法を考えていかなければと感じました。平時にいつでも挨拶や行き来できる、ふれあえることができれば何かあった場合に、連携がてれやすくなると思えました。地道に着実に出来るように包括職員として責任を持たなくてとは改めて思いました。ありがとうございました。
- 次回も出席し地域の中の施設として一緒に考えられる様にしたいと思います。
- 高齢者の居場所作りは大切なことだと思えます。テラスあとにコミュニティーの中心となる場所がつけられることを望みます。
- 「待機児童が多いのでパシフィックステージが児童施設を作るとか?この海岸地区は幼児や子どもを持つ若い世代が増えているので、この地区特有の問題が見えてきた。高齢化率は低くなるかも知れないが実際65才以上の人口は増える傾向だと思う。この地区(松浪地区)の“高齢化率”については他の地区と違う条件がこれから出てくると思うのが要注意だと思う。虐待だけでなく「介護放棄」の問題もある…高齢者の接し方…
- 色々な形のものがバラバラにそれぞれ活動しているように思えます。もっと地域で連携できれば良いと思えますが具体的な方法論になると難しくなってしまうのが実情です。何か基本的な施策(具体策)を作りながら地域で協力していける体制を考えていかなければと思えます。  
本当はもっと話し合いの場が必要だと思えます
- 本日の会を中心に地域が協働して連携していくと良いと思えます。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 各関係機関の連携について、具体的に考えていく必要があると改めて思いました。
- 児童、高齢者、障害者、いずれも虐待の原因の大きな一つはモラルの低下だと思えます。大人が衿を正すと同意に、遠回りに見えても幼児からの徹底した教育が社会を立て直す為に必要だと思えます。親や先生を尊敬しないこどもがそのまま大人になろうとしています。

	<p>恐ろしいです。神奈川県は特に!!!</p> <p>佐野先生が最後におっしゃった『おせっかいを焼く社会』を作りましょう</p> <p>○地域に住みながらなかなかそこでの活動に参加していないものです。この様な会の出ることによって地域にどう関わっていくのかが私自身に問われてきます。</p>
<p>浜 須 賀 地 区</p>	<p><b>&lt;2月9日(木)開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <p>○今回の浜須賀地区・地域福祉懇談会パート(4)については、子育て支援についてという「テーマ」で総勢48名6グループで有意義な活動であり、今回の地域福祉向上に繋がったように思う。次回も地域に合った「テーマ」を考えていきたい。</p> <p>○今回のような形で良いと思いますが、今回話し合った中で出た問題点を次のテーマとして話し合っていく機会が持てたらと思います。</p> <p>○今回は「子育て支援」でしたが、「中学生、高校生」の居場所についてなど話し合いたいと思いました。</p> <p>○当事者の方々の参加(若い人又は高齢者)があることが望ましい。</p> <p>○実際に困っている方(子育て中)と合同で、意見交換や子育て中の要望があればアドバイスも可能ではないか(核家族化や働くママが増えたため)</p> <p>○地区懇談会でのテーマが子育て支援に関することであったが、できればボランティアとして支援する側ばかりでなく、現に子育て中の方も参加していただき意見要望などもきいていきたい。</p> <p>○子どもをテーマとした地区懇談会ははじめてなので難しかった。若い世代の参加がないので、核心に触れた話し合いが出来るかどうか不明。若い母子(父子)の参加とと本音を聞きたいと思う。行動的な若い母親のエネルギーをどう活かすか</p> <p>○近隣グループ(班別か)の連携をどの様にしていくか色々なことについて、どの様にPRするか?(回覧板、公園、病院、郵便局等を利用してパンフを配る)</p> <p>○今回の時間配分は良かったと思う。内容的に、年代の離れているメンバーで実施するともっと良かったと思う。</p> <p>○話し合いから 具体的活動を失敗を恐れずに、まずはトライ! 地域の専門(エキスパート)者の活用を!</p> <p>○若い子育て中の方の参加が出来るともっと希望を直に聞くことが出来ると思います。</p> <p>○子育て(赤ちゃん~青少年まで)繋げていくことが大切。その為には母親が集える場所~青少年の居場所などの環境作り、サポート体制も大事。地域の支援、理解が重要。</p> <p>○今回の懇談会のテーマも一つに決められグループディスカッション形式で自由に意見を交換できとても良い時間をもてたと思います。高齢者等と異なる子育てに関する課題、現状把握の第一歩かと感じました。検討会や当事者、世代の異なる地域住民からの聞き取りや参加を募り、今後一つでも具体策の実現に近づくことを祈っています。ありがとうございました。</p> <p>○今回のテーマは良いと思います。ジジ、ババが子育ての支えになれる事はよいことだと思います。世代を超え、地域の人々と支えられ支え合う事が出来れば良いですね。</p> <p>○今回は子育てのテーマでしたが、市の職員との交流もあり良かったです。ただ我々世代の一世代前の親も出席できたら良かったと思います。</p> <p><b>【地域福祉の推進について】</b></p> <p>○地域の各団体に周知徹底していけるシステムを今後考えていくことが必要である。地域で助け合い支え合う地域になるように、一市民として活動して行きたい(行政の指導もよろしく)自治会連合会が主体となって25~28名程度(各団体より)委員を選出して、準備して行</p>

	<p>けたらと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域福祉の活動中心となる場所を増やして欲しいと思っています。</li> <li>○地域福祉としての活動にはどういうものがあるのか分かりません。</li> <li>○問題点は大分出されてきたと思うが、もう少し具体的にどうするかというところまで深めていかれたらと思う。</li> <li>○年々、高齢者人口が増える中で、年金が減り、介護保険料や電気料金や物価が上昇する中で、どの様に支え合うのか、老々介護をどの様にするのか、大災害時の要支援者の支援（支援者も被災する）は出来るのだろうか。</li> <li>○情報の一元化どうやっていくか？</li> <li>○浜須賀会館は老人憩いの場だから子どもは使えない。公民館が必要（小和田公民館は多くの子ども、お母さんが利用している）これがあればロコミ情報等多くなると思う。</li> <li>○子どもたちが遊ぶ公園にみまもりのボランティアの方がいてくださると親としてとても安心です。浜須賀地区にサークルする場所を作って欲しい。</li> <li>○地域の中で様々な団体が活動していますが、横の連携が足りない日々感じています。住みやすい地域を作る目的は同じなので、連携協議できる機会が必要だと思います。</li> <li>○具体的なことをもっと提示するとさらによい。</li> <li>○人と人とのつながり、ご近所をつながりをも。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">小 出 地 区</p>	<p><b>&lt;2月16日（木）開催&gt;</b></p> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○良い企画だと思います。むしろ遅きに失した感が有ります。しかし、この会を今後定着させて稔りあるものにしていくためには、各団体共に共通する課題として成員の高齢化があると思います。私達の団体も又しかりでとりわけ男性の力が必要です。若い世代（次世代）にどう引き継いでいくのか気がかりです。</li> <li>○若い人達が参加できるようなテーマ（そだれん、発達障害）を勉強し地域で紹介したい。</li> <li>○小出地区自治会、各自治会長との合同懇談会を必要に思った。</li> <li>○各自治会長が出席して欲しい</li> <li>○地域福祉に関係する6団体が一同に会してという事では、各団体がどの様に活動しているかを知る機会となった。活動の内容を知るという点ではこの様な形ではなく住民全体に知って頂くという形でお知らせの場を作っても良いのではと思う。今回の開催テーマと主旨について事前に情報があると、もっと活発に意見交換出来たのではと思う。開催時間について、市の関係者の都合、来場出来る時間もあるがもう1時間程前にするか後にずらすか、して欲しい（例：17：30～19：30迄 19：30～21：30迄）</li> <li>○本日のようなものに参加したのは初めてであるが、なかなか活発な意見が聞けて嬉しい。こんな活動しているなんて知らなかった。特に、子どもと老人のかかわりあいについてよく分かった。</li> <li>○自治会の会員の方々にも出席して頂きたい。</li> <li>○何を目的に市が実施するのか不明</li> <li>○ご意見にも出ていましたが、自治会代表も出席されると、よりよいと思います。</li> <li>○前回、23年5月14日の全体会と同じテーマであることがおかしい。もっと自治会（各自治会）にも参加を呼びかけて欲しい。</li> </ul> <p><b>【地区懇談会について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○関係団体だけでなく、フリーの立場での参加も人材育成に必要ではないでしょうか。この会の目的がある程度見えてくるのが先でしょうか。</li> </ul>

- リタイアした方々を地域活動に取り入れるために、ボランティア学校 etc 開催し、理解を深め協力者を増やして欲しい。民児は積極的に参加するが超多忙であるので、ボランティア、福祉委員の育成で、負担軽減！を強くお願いしたい。  
子育て中のパパママの積極的な参加が期待できると実感できるのが「子ども会」の活動。現在自治会のホームページ立ち上げる「子ども会」の活動も紹介することによって若い人達のヤル気が増しているのを頼もしく感じてます！「いきいきB茅ヶ崎」で検索してください。
- 各種団体の活動内容を把握できた。今後も年2回程度の会合を実施して欲しい。
- 自治会との意見交換が必要と思う。
- 子どもたちの行事は推進協、コミセン、民児協と各々が独自で企画実施しており、かなり盛りだくさんに感じた。その反面、高齢者向けには、ほなぼの小出とマッサージが中心で今後の高齢化社会を考えると、また違ったニーズも出て来るのではないかと思う。高齢者、障害者に対するニーズの掘り起こしも必要。自治会関係者に是非出席して頂くようお願いしたい。人材の育成、発掘にもなる
- 比較的新しい若い町に該当するライフタウンに住んでいるので、このような交わりは、ライフタウンでは存在しないと思う。少しとまどった。
- ボランティアの人を増して、地域福祉を考えたい。
- 市が主体となって行う直接事業が見えない。ボランティアに依存し過ぎでは
- お手伝いをして頂ける方をどの様に取り込んでいけるのかが大切ではないかと思えます。若い方をどの様に誘えるのか…。この会議にももっと若い方が気軽に参加出来るようであれば良いかと思えます。世代間で参加型のものを考えながらして行けたらいいのではないかと思えます。（子育て支援サロンとほのぼのに参加するなど）
- 今回のように交流できる場所が必要だと思えます。色々な活動で知らないことも多いです。送迎については下寺尾地区は遠距離なのでお願いしたいです。
- もう少し地域を巻き込んだり老人会も一緒に話し合いの場に加わって貰ったらいかがでしょうか
- お役に立つことがあったらいつでもお手伝い致します。